

新潟中越地震 救援募金の訴え 共産党 市議団

二十八日の夕方、日本共産党市議団（福田明市議、鈴木やす子市議）は、磯原サンユー前で、新潟県中越地震の被災者を支援するための救援募金の訴えを行いました。

両議員は、今なお被災地では約一〇万人もの住民が体育館や公民館、車の中で生活を余儀なくされている現状を訴えながら、被災者への心からの支援と募金の訴えを行いました。

募金の訴えを聞いて、幼児を連れて買い物に来ていた若いお母さん、年配の方々、下校途中の高校生などが相次いで募金し、約一時間の行動でしたが一万円を超える募金が寄せられました。

市役所・市立病院等でも 義援金の受付は始める

市職員を一名を現地に派遣

市でも新潟県中越地震の義援金の受付を市役所・市立総合病院・市内3ヶ所（北部・中部・南部）の各サービスマンセンターでもはじめました。また、水やタオル、毛布等の物資支援も市の社会福祉事務所を通じて行なっています。

二十七日には県の要請で、建築士で応急危険度判定士の資格を持つ市職員一名を現地の新潟に派遣しました。市議会でも来週早々、被災地へ義援金を送ることを検討しています。



救援募金を訴える日本共産党市議団

ご相談は
お気軽に



市議会議員
鈴木やす子
☎ 42-2462



市議会議員
福田明
☎ 43-0468

電鉄バスで南中郷駅に着いても 上り電車は一時間待ち

何とかしてほしいの声にバス時刻改正

十月十六日にJR電車のダイヤ改正に合わせて、日立電鉄線の時刻表が改正されました。

ところが、南中郷駅に着くバスと電車の接続が悪く、住民から批判の声が上がっていました。

例えば、グリーンヒル午前10時45分発のバスは南中郷駅10時56分着で10時56分の上り電車には同時刻のため乗れず、次ぎの電車11時55分まで約一時間待たなければなりません。また、次ぎのバスも11時57分着のため11時55分の電車に乗れないという乗客を無視したバス時刻になっていました。

こうした中で多くのバス利用者から「電車との接続をもう少し考えてほしい」との要望がバス会社に寄せられ、十月二十三日、バス時刻変更後、わずか一週間で電車と接続がよくなるよう改正されました。

第四回定例市議会は 十二月三日開会予定

今年最後の第四回定例市議会の議会日程（案）が決まりました。それによると十二

月三日に開会、十七日閉会の予定です。

みなさんの様々な要望を共産党市議団までお寄せください。かならず市政に反映させます。

また、近く党として市民アンケート調査を行い来年三月に実施される市議選の政策に生かしたいと考えています。ぜひご協力お願い致します。